

2023年(令和5年)9月20日(水曜日)

# 電波新聞

## KDDI 高校でスマホ使い防災講座 災害時の情報リテラシー学ぶ 大 阪

KDDIはこのほど、大阪府守口市の大阪電気通信大学高等学校でワークショップ型出前講座「スマホで防災リテラシー」を実施した。同校の3年生約30人が参加し、災害時の情報リテラシーを学んだ。

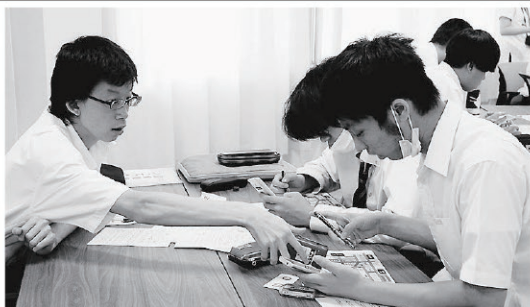
講座は、信頼できる情報を見極め、必要な情報を正しく発信する

ことを学ぶ「情報リテラシー教育」や、自助と共助の大切さ、災害時に必要な知識や気付きを学ぶ「防災教育」が目的だ。講師はKDDIの竹嶋幹雄氏が講師を務めた。

講座で、生徒たちは複数班に分かれてグループワークを実施。屋外で班ごとに分かれ、外授業に取り組んでいる最中、大地震が発生したという想定だ。避難所や救助に向かう場所を特定するため、机上の地図を見ながらスマートフォン専用グループチャットアプリを活用して他班の生徒とやりとりした。

同校の中村政彦教諭は「南海トラフ大地震など、いつ大規模災害に見舞われるかは分からない。スマホの使い方次第で皆の安全を守れるということを、生徒たちには学んでほしい」と話していた。

竹嶋氏は「災害時に命を守ってくれるのは『自助』『公助』『共助』。中でも共助は、皆さんが慣れ親しんでいるスマホの活用が役に立つ」と生徒たちに呼び掛けた。



グループワークに取り組む生徒たち



スマホで他班の生徒と情報交換しながら、避難場所やルート、救助場所を模索する